



2024年9月13日

各位

会社名 株式会社 マルイチ産商  
代表者名 代表取締役社長 柏木 康全  
社長執行役員  
(コード番号 8228 名証メイン)  
問合せ先 取締役常務執行役員 仁科 圭右  
コーポレート戦略本部長  
TEL 026-285-4101 (代表)

### 株式会社ダイニチの株式取得（子会社化）及び資金の借入に関するお知らせ

当社は、2024年9月13日開催の取締役会において、株式会社ダイニチ（本社／愛媛県宇和島市。以下、「ダイニチ」といいます。）の株式及び新株予約権を取得し、子会社化すること（以下、「本件株式取得」といいます。）、及び本件株式取得を目的とした資金の借入を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 本件株式取得の理由

当社グループは、2030年度をゴールとする中長期的な経営ビジョンに「地域のスペシャルパートナー」を掲げ、独自機能の提供とステークホルダーとの協業を通じて、日本全国の地域における食品流通の問題・課題を共に解決し、共に成長することを目指し事業活動を推進しております。経営ビジョンの達成に向けた2025年度を目標年度とする「中期経営計画2025」では、当社グループの強みが発揮できる「信州」「顧客」「産地」の3つの事業領域において成長戦略に取り組んでおります。

水産分野における「産地」の事業領域では、国内天然魚の水揚げ量減少や、世界的な魚食需要の増加などわが国の漁業環境が変化する中、水産物養殖魚事業をコア事業のひとつに位置付け、産地活性化に向けたビジネスモデルの構築を目指しております。

わが国の養殖魚事業は、養殖産地や個人経営体が減少する一方、冷凍技術の進歩や人工種苗、魚粉代替物の研究開発が進み、またITやAIなどデジタル技術を取り入れた養殖魚事業のスマート化の進展など、既存のビジネスモデルが大きな転換期を迎えております。また、水産物の海外需要の拡大による養殖魚の潜在需要が顕在化し、需給のタイト化が進行する中、国内の養殖魚事業は資源ビジネス化の様相を呈しており、プロフィットプールは集荷・販売から生産分野へと構造的に変化しつつあります。左様な環境下、当社グループでは子会社(株)三共物商を中核に、九州エリアの養殖魚事業領域を従来のトレードモデルである集荷・販売から、利益獲得が見込める生産分野へとシフトを進めながら事業拡大に取り組んでおります。

ダイニチは、1982年3月に日本有数の海面養殖漁業集積地である宇和島にて有限会社ダイニチとして創業し、真鯛やブリをはじめとする養殖魚について、飼料の製造販売から養殖・加工・製品販売までを一貫して手掛ける国内有数の養殖魚事業者であります。特に真鯛においては、責任ある養殖水産物であることを証明する国際認証であるASC(Aquaculture Stewardship Council)認証を世界で初めて取得するなど、高い養殖技術を有しています。四国エリア一帯を主な調達拠点とし、自社およびグループの加工機能を活用することで、特に外食業態向けの強

固な販路と北米・アジアを中心とする海外市場とのパイプを持つことが事業の強みであります。

本件は、養殖魚事業のプロフィットプールの構造的変化への抜本的な対応策であり、主に甲信越および関東、中京エリアの量販店を主な販売先とし、水産物の販売に強みを持つ当社グループと、わが国の水産業界における将来的な成長ドライバーである国内業務筋市場と海外市場へのアクセス権を持つダイニチとは事業の親和性が高く、事業シナジーの創出により『協業型』の国内養殖ビジネスモデルを強化し、国産養殖魚の流通に革新をもたらすことを目指してまいります。

具体的には、国内養殖事業専門の推進事業部の設立など実行体制を固め、シナジー創出と新規市場の開拓や新規事業への参入等により、2035年までに営業利益ベースで20億円の新たな利益創出を目標としてまいります。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社ダイニチ			
(2) 本 店 所 在 地	愛媛県宇和島市寄松甲 1385 番地			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 玉留 一			
(4) 事 業 内 容	飼料・資材事業、水産事業、水産養殖事業			
(5) 資 本 金	100 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	2020年7月9日(現在の株式会社ダイニチの前身である有限会社ダイニチは、1982年3月に設立され、その後、1998年2月の吸収合併を経て、現在の株式会社ダイニチに事業が承継されております。)			
(7) 大株主及び持株比率	J-STAR 有限責任事業組合 2019 (約 1.31%) J-STAR No. 4-A, LP (約 21.34%) J-STAR No. 4-B, LP (約 13.83%) J-STAR No. 4-C, LP (約 14.67%) J-STAR No. 4-D, LP (約 14.84%) その他 (34.01%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	当社グループは当該会社からの商品の仕入と当該会社への商品の販売がございます。		
(9) 当該会社の直近3年間の経営成績及び財政状態 (連結)				
	決算期	2022年1月期	2023年1月期	2024年1月期
	純 資 産	2,959 百万円	3,483 百万円	4,462 百万円
	総 資 産	7,742 百万円	9,174 百万円	11,058 百万円
	1株当たりの純資産	17,389 円	20,466 円	26,217 円
	売 上 高	18,618 百万円	22,757 百万円	26,232 百万円
	営 業 利 益	185 百万円	742 百万円	1,466 百万円
	経 常 利 益	198 百万円	801 百万円	1,500 百万円
	親会社株主に帰属する 当期純利益	262 百万円	524 百万円	1,007 百万円

※ 上記経営成績及び財政状態については、監査法人の監査を受けておりません。

※ ダイニチは、傘下に「株式会社ダイニチライン」「株式会社内海水産」「有限会社伊勢金商店」「株式会社小島水産ホールディングス」「株式会社マルセイ水産」「株式会社小島水産」「株式会社とじまかしま Farm」「株式会社食緑フードテック」及び「株式会社宇和島海道」の9社の子会社又は関連会社を有しており、上記経営成績及び財政状態はこれらを含む連結業績です。

### 3. 株式取得の相手先の概要

#### (a) J-STAR 有限責任事業組合 2019

(1) 名称	J-STAR 有限責任事業組合 2019	
(2) 所在地	東京都千代田区有楽町一丁目 13 番 2 号第一生命日比谷ファースト 18 階	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律	
(4) 組成目的	プライベートエクイティ投資	
(5) 組成日	2019 年 6 月 25 日	
(6) 出資の総額	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(8) 業務執行組合員の概要	名称	J-STAR 株式会社
	所在地	東京都千代田区有楽町一丁目 13 番 2 号第一生命日比谷ファースト 18 階
	代表者の役職・氏名	代表取締役 原 禄郎
	事業内容	プライベート・エクイティファンドの運営管理及び運営管理業務の受託 金融商品取引法に基づく投資助言業
	資本金	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。
(9) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	上場会社と当該ファンドとの間の関係	該当事項はありません。
	上場会社と業務執行組合員との間の関係	該当事項はありません。

#### (b) J-STAR No. 4-A, LP

(1) 名称	J-STAR No. 4-A, LP
(2) 所在地	71 Fort Street, PO Box 500, Grand Cayman, KY1-1106, Cayman Islands
(3) 設立根拠等	ケイマン法
(4) 組成目的	プライベートエクイティ投資
(5) 組成日	2019 年 6 月 11 日
(6) 出資の総額	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。

(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(8) 無限責任組合員の概要	名称	J-STAR4 号 A-GP 有限責任事業組合
	所在地	東京都千代田区有楽町一丁目 13 番 2 号第一生命日比谷ファースト 18 階
	代表者の役職・氏名	組合員 J-STAR 株式会社 職務執行者 原 禄郎
	事業内容	プライベート・エクイティファンドの運営管理
	資本金	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。
(9) 国内代理人の概要	該当事項はありません。	
(10) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	上場会社と当該ファンドとの間の関係	該当事項はありません。
	上場会社と業務執行組合員との間の関係	該当事項はありません。

(c) J-STAR No. 4-B, LP

(1) 名 称	J-STAR No. 4-B, LP	
(2) 所 在 地	71 Fort Street, PO Box 500, Grand Cayman, KY1-1106, Cayman Islands	
(3) 設 立 根 拠 等	ケイマン法	
(4) 組 成 目 的	プライベートエクイティ投資	
(5) 組 成 日	2019年6月7日	
(6) 出 資 の 総 額	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(8) 無限責任組合員の概要	名称	J-STAR No. 4-B GP, Ltd.
	所在地	71 Fort Street, PO Box 500, Grand Cayman, KY1-1106, Cayman Islands
	代表者の役職・氏名	Director, Samon Suwannarat
	事業内容	プライベート・エクイティファンドの運営管理
	資本金	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。
(9) 国内代理人の概要	該当事項はありません。	
(10) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	上場会社と当該ファンドとの間の関係	該当事項はありません。

	上場会社と業務執行組合員との間の関係	該当事項はありません。
--	--------------------	-------------

(d) J-STAR No. 4-C, LP

(1) 名称	J-STAR No. 4-C, LP	
(2) 所在地	71 Fort Street, PO Box 500, Grand Cayman, KY1-1106, Cayman Islands	
(3) 設立根拠等	ケイマン法	
(4) 組成目的	プライベートエクイティ投資	
(5) 組成日	2019年6月7日	
(6) 出資の総額	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(8) 無限責任組合員の概要	名称	J-STAR No. 4-C GP, Ltd.
	所在地	71 Fort Street, PO Box 500, Grand Cayman, KY1-1106, Cayman Islands
	代表者の役職・氏名	Director, Makoto Takada
	事業内容	プライベート・エクイティファンドの運営管理
	資本金	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。
(9) 国内代理人の概要	該当事項はありません。	
(10) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	上場会社と当該ファンドとの間の関係	該当事項はありません。
	上場会社と業務執行組合員との間の関係	該当事項はありません。

(e) J-STAR No. 4-D, LP

(1) 名称	J-STAR No. 4-D, LP	
(2) 所在地	71 Fort Street, PO Box 500, Grand Cayman, KY1-1106, Cayman Islands	
(3) 設立根拠等	ケイマン法	
(4) 組成目的	プライベートエクイティ投資	
(5) 組成日	2019年6月7日	
(6) 出資の総額	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(7) 出資者・出資比率・出資者の概要	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。	
(8) 無限責任組合員の概要	名称	J-STAR No. 4-D GP, Ltd.
	所在地	71 Fort Street, PO Box 500, Grand

		Cayman, KY1-1106, Cayman Islands
	代表者の役職・氏名	Director, Zenta Takahashi
	事業内容	プライベート・エクイティファンドの運営管理
	資本金	守秘義務契約により非開示とさせていただきます。
(9) 国内代理人の概要	該当事項はありません。	
(10) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	上場会社と当該ファンドとの間の関係	該当事項はありません。
	上場会社と業務執行組合員との間の関係	該当事項はありません。

※ 出資の総額、出資者・出資比率・出資者の概要、資本金については先方希望により非開示とさせていただきます。

※ 上記の株主からそれぞれ合計で約 65.99%の株式を取得するほか、その他の少数株主計3名（法人及び個人）から、これら少数株主の保有する普通株式（合計 57,884 株、議決権の数 57,884 個、持株比率 34.01%）の全てを取得し、最終的にダイニチの発行済普通株式の 100% を取得する予定です。なお、当該少数株主と当社との間には、特段の資本関係・人的関係・取引関係はありません。

#### 4. 株式取得数、取得予定価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の株式所有数	0 株（議決権の数：0 個、所有割合：0.0%）
(2) 取得予定株式数等	普通株式；170,195 株（※） 第1回新株予約権：5,400 個 第2回新株予約権：6,300 個 （議決権の数：170,195 個）
(3) 取得予定価額	ダイニチの普通株式 11,117 百万円 アドバイザー費用等（概算額） 28 百万円 合計（概算額） 11,145 百万円
(4) 異動後の所有予定株式数	181,895 株（※） （議決権の数：181,895 個）（※） （議決権所有割合：100%）

※ 少数株主計3名から取得予定の株式数を含みます。

※ ダイニチが発行している第1回新株予約権（合計 5,400 個、新株予約権行使後は普通株 5,400 株に相当）及び第2回新株予約権（合計 6,300 個、新株予約権行使後は普通株 6,300 株に相当）については、各新株予約権者が当該新株予約権を行使した上で、当該行使後の普通株式の全てを、株式譲渡実行日までに当社が買い取ることを想定しております。

## 5. 資金の借入

### (1) 資金の借入の理由

株式の取得を目的に、金融機関から必要な資金の借入を行うものです。

### (2) 短期借入（ブリッジローン）の概要

借入先	株式会社八十二銀行
借入金額	5,000 百万円
借入金利	変動金利（基準金利＋スプレッド）
借入実行日	2024年10月31日（予定）
借入期間	2ヶ月
担保等の有無	無担保・無保証

### (3) 長期借入の概要

借入先	株式会社八十二銀行
借入金額	5,000 百万円
借入金利	変動金利（基準金利＋スプレッド）
借入実行日	2024年10月31日（予定）
借入期間	10年
担保等の有無	無担保・無保証

### (4) 今後の見通し

上記（1）短期借入（ブリッジローン）に基づき調達する資金につきましては、今後の期間満了（満期日：2024年12月30日）に伴い、中長期の資金への借り換えを実施する予定です。

## 6. 日程

(1) 取締役会決議	2024年9月13日
(2) 株式譲渡契約締結日	2024年9月17日（予定）
(3) 株式譲渡実行日	2024年11月1日（予定）

※ 本件株式取得の実行は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第10条第2項に基づく届出にかかる公正取引委員会の審査の結果において、排除措置命令の発令等、本件株式取得の実行を妨げる要因が存在しないこと等を前提条件としております。

## 7. 今後の見通し

本件が2025年3月期の連結業績に与える影響は、現在精査中です。詳細が判明次第、速やかにお知らせいたします。

以上